

AOTS創立60周年記念シンポジウム基調講演

日本人と外国人の共創・共生

- 産業界の観点から -

(一社) 日本機械工業連合会 会長
三菱重工業株式会社 相談役

大宮 英明

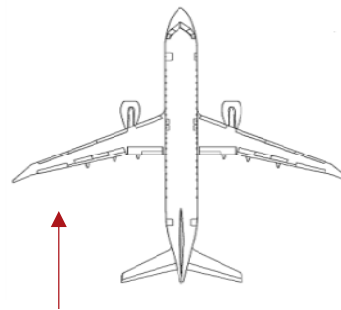
2019年7月31日

三菱重工業株式会社

- 10か国から述べ1,103名の研修生を受け入れ
- 12か国に専門家を派遣
- Boeing 737の主翼のフラップの最終組み立てを行うMHI AEROSPACE VIETNAMの設立当初に45名の研修生を受け入れ、航空機組立の専門家を派遣し、事業を立ち上げ



工場外観



Flap



Flap

- 在留外国人： 273万人（+17万人、+6.6%）
→京都府の人口(259万人)を上回る規模
- 外国人就労者： 146万人（+18万人、+14.2%）
- 海外在留邦人： 135万人（+1.3万人、+1%）

いずれも過去最高を更新

* 人数は2018年末時点、対前年比の増加を表示

■機械工業の全国的総合団体として1952年に設立

■主な事業

- (1) 機械工業の振興に関する対策の樹立及び実現推進
- (2) 国会、政府等に対する意見の具申その他機械工業
総意の表明
- (3) 機械工業に関する行政施策に対する協力
- (4) 機械工業に関する調査及び研究

■「ロボット革命イニシアティブ協議会」の活動を
協力・支援

- 開発途上国の産業人材を対象とした研修と専門家派遣等の技術協力を推進する人材育成機関
- 認知度の高いAOTSブランドを継承するため、2017年に英文名称を変更
- 60年間の実績
 - 受入および海外研修 399,000名
 - 専門家派遣 9,700名
 - インターンシップ 1,300名

- 開発途上国はコストメリットを追求する「生産拠点」から、「マーケット」へ
- ローカル企業の実力向上、優秀な人材の増加に伴い、日本と開発途上国の関係は「イコール・パートナー」、「共創」へ進化

- 企業内転勤、研修生、技能実習生、就労、留学等、日本人と外国人の共創・共生の機会はますます増加
- 日本は課題先進国として、産官学が連携し、世界に貢献
- AOTSの「共に生き共に成長する」精神は、未来に向けますます重要に

MOVE THE WORLD FORWARD

**MITSUBISHI
HEAVY
INDUSTRIES
GROUP**